

障がい者・高齢者の生活や遊びに役立つ

第13回 とちぎ福祉用具・自助具 “発明・工夫・適応” コンテスト

募集要項

主催：一般社団法人 栃木県作業療法士会
住宅改修・福祉用具委員会

コンテストの目的

- (1) 障がい者・高齢者に対する理解と認識を深める。
- (2) 障がい者・高齢者に役立つ生活用品等の開発に資するとともに「障がい・古い」を身近に感じていただく機会とする。
- (3) リハビリテーションの一翼を担う「作業療法・作業療法士」についての理解を深める機会とする。

応募資格

- (1) 応募資格：栃木県内に在住または通勤・通学している方。道具を利用する当事者、作成者。
- (2) 応募内容：障がいをもつ方や高齢の方の生活を、より便利でより快適でより豊かにするために考案された福祉用具（自助具）等
- (3) 応募方法： **郵送** または **メール** にて受付を行なっています。
なお、今年度より書類審査による採点となりますので、**作品本体の郵送は不要**となります。
当日は、応募用紙、作品写真が展示されます。
作品本体は、当日会場にお持ちいただけますと、合わせて展示することが可能です。

応募に必要なもの

- ① 応募用紙：必要事項を記入してください。
- ② 作品写真：作品の全体が分かるように正面、上面、側面の写真を添付してください。
使用場面や作成風景の写真は必須ではありません。
その他の写真は自由に添付または同封して構いません。
- ③ 作品本体：必須ではありません。
可能でしたら、当日、会場にお持ちください。
受付より「自助具コンテスト」のブースにご案内します。
事前に作品を送付される場合は、下記応募先まで郵送ください。

なお、応募用紙は栃木県作業療法士会ホームページから印刷し、使用してください。

- (4) 応募締切：平成30年10月13日（土曜日）【必着】

- (5) 応募・問合せ先：

〒321-2593 栃木県日光市高德 632

獨協医科大学日光医療センター

TEL 0288-76-1515 FAX 0288-76-1611

e-mail jigyoubu@tochi-ot.com 担当者：須藤 誠

審査等

(1) 審査・表彰：当審査会における審査により、最優秀賞1点、学会長賞2点、グッドデザイン賞、使って生活広がった賞1点、入賞5点を選定いたします。受賞者には、賞状・賞品を贈呈。受賞者には電話またはハガキにてご連絡させていただきます。※最優秀賞の賞品については東京ディズニーリゾートペアチケット、その他の賞についてはギフト券を予定しております。

(2) 表彰日：平成30年11月18日(土)
※第9回栃木県作業療法学会にて表彰式および展示をいたします。

(3) 応募作品：提出いただいた作品につきましては、展示終了後に返却いたします。
※ 応募されたアイデアは、作業療法実践の場で活用させていただくこともございます。

* ご参考までに、アイデア作品の一部を紹介いたします。

作品例

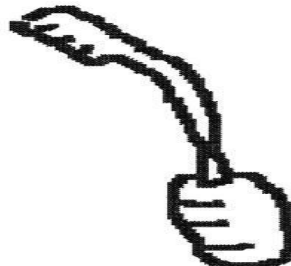
♪ 握りを太くしたスプーン

握力の弱くなった人でも楽にスプーンを持って食事ができるようになりました！



♪ 柄の長い櫛

頭に手が届かなくなった人でも一人で髪をとかすことができるようになりました！



♪ 留め具をマジックテープに付け替えたシャツ

シャツを一人で着られるようになりました！



これまでに、出品していただいた主な作品タイトル例

- ・ 開封王子
- ・ 片手でらくらくキャップ台
- ・ 首フリピンポン～動かない私の宝物～
- ・ くるくる版画台
- ・ 魚ひらき器
- ・ 上手にクリックできマウス
- ・ 段差箸立て
- ・ 角度付きフットプレート
- ・ ぬっくんぬく太郎 など

応募していただいた作品・アイデアの活用について

応募いただいた福祉用具・自助具作品や発明・工夫・適応のアイデアは、栃木県作業療法士会が一括管理しております。皆様から提供いただいた作品とアイデアは、作業療法の実践の場やリハビリテーションを受ける皆様に役立つため、情報を公開することがありますことをご了承ください。個人に連結可能な情報の取り扱いについては、倫理要領に則り、管理させていただきます。

活用例①

栃木県作業療法士会のホームページへの掲載

活用例②

日本作業療法士協会「生活行為工夫情報モデル事業」への登録推進のための活用

活用例③

ADOC Project「みんなのリハプラン」登録の案内

問合わせ先

〒321-2593 栃木県日光市高德 632

獨協医科大学日光医療センター

TEL 0288-76-1515 FAX 0288-76-1611

e-mail jigyoubu@tochi-ot.com 担当者：須藤 誠

第13回 とちぎ 福祉用具・自助具 “発明・工夫・適応” コンテスト 応募用紙

ふりがな	じじょぐ	はなこ
お名前： 自助具 花子		

年齢： 22

性別： 女

ご住所： 〒000-0000 栃木県〇〇市□□・・・
電話番号： 090-XXXX-XXXX (表彰式への出席依頼、製作品の取り扱い等に関する連絡で使用させていただきます)

所属または学校名：〇〇病院

作品名	
事例概要 (使った人の 特徴)	【どんな人】 【何が困っている】 【どう工夫した】 【どうなった】
持っている 病気	
できないこと	
活動の しゅるい	食事・排泄・入浴・整容・更衣・就寝・その他 買物・料理・洗濯・掃除・金銭管理・服薬管理・外出・見守り・その他 就労・教育・余暇・その他 ()
用具の種類	市販品 改良品 自助具 開発品 その他 ()
工夫した ポイント	
画像	次ページ参照
使用した製品	材料： 入手先： 価格：
利用者の声	
備考	

※なお、ご記入いただいた個人情報は、本コンテストの目的に使用し、他の目的には一切使用致しません。

応募用紙 送付先

〒321-2593 栃木県日光市高德 632 FAX: 0288-76-1611

獨協医科大学日光医療センター 担当者：須藤 誠 宛 e-mail jyuufuku@tochi-ot.com

大きさ	重さ
-----	----

正面写真	側面写真
------	------

上面写真	使用場面
------	------

作り方
